





## 3年生の就職活動が本格化

米国発の金融不安や企業の採用計画見直しなど、暗いニュースを耳にすることが多い中、就職活動が始まった3年生は、学生生活と並行しながら自己理解や企業研究など、社会に出る準備を始めています。

キャリアセンターでは、ガイダンスやセミナーの開催、個別のカウンセリングなど、学生一人ひとりにとって納得のいく進路が見つかるよう様々な支援を行っています。

中でも力を入れている取り組みについていくつかご紹介します。

### 1 キタキュー就職プロデュース

「キタキュー就職プロデュース」は、本学と北九州市が共同プロジェクトとして実施する合同企業説明会で、平成21年1月20日（火）に西日本総合展示場新館で開催されます。

同説明会は、北九州市が初めて実施する大学3年生向けの説明会で、北九州地域の企業と学生のマッチングを図るものです。

本学では、プロジェクト型インターンシップのひとつとして取り組んでおり、本学の学生プロジェクトチームが8月から半年にわたって、企画から運営までのすべての段階に携わります。

夏休み期間中には、合同企業説明会に参加予定企業を学生が訪問し、企業を紹介するホームページ「キタキュー就職ナビ」（北九州市が運営する若者向け就職情報サイト）を作成しました。

合同企業説明会の開催が迫る中、プロジェクトメンバーは、地元企業への就職を希望する学生だけではなく、就職活動全般に役立つイベントとなるよう、企画づくりや参加予定企業への説明、北九州・下関地区の大学へのPR活動など、実際の仕事に伴う責任とやりがいを感じながら、準備に取り組んでいます。

こうした取り組みを通じて、社会人として必要とされる課題の発見、問題の解決、チームワークなどの基礎的な能力が身に付くことが期待されます。



### 2 「就知心」お仕事ガイダンス

11月29日（土）に、北方キャンパスにおいて、業界・職種ガイダンス「就知心」が開催されました。

3年生向けのガイダンスとしては2回目となるものですが、約750人の学生が、全国から参加した企業28社の人事担当者らと、仕事の内容、やりがいなどについて話し合い、今後の進路に対する自分の考えや業界知識などを深めました。

メイン会場となった多目的ホールでは、リクルートスーツ姿の学生が終了時間まで熱心に企業ブースを回っていました。

このガイダンスも、学内のプロジェクト型インターンシップの一環として、7月に公募した学生20人の企画・運営によるもので、8月から約4ヶ月間、企業への参加交渉や、資料づくり、会場の設営や広報活動などに取り組んできました。





### 3 4年生による就職なんでも相談

就職活動を経験したばかりの4年生がキャリアセンターのスタッフとして学生の相談に応じています。

平成18年のキャリアセンター開設初年度は、14人の4年生スタッフでしたが、今年は2倍の28人が日替わりでキャリアセンターに常駐し、同じ学生の目線から就職活動に関する質問に答えています。

相談を受ける4年生にとっても、自分が経験した就職活動について振り返ることや、大学のキャリアセンターで働くことを通じて、社会に出る心構えや準備ができる効果もあります。



### その他の支援

- キャリア・スキル科目の開講
- インターンシップ支援
- 就職ガイダンス
- 各種セミナー(自己分析、エントリーシート対策、面接対策)
- 学内企業説明会
- キャリアカウンセラーによる進路相談

### 同窓会の就職支援 同窓会福岡支部による就職支援懇談会を開催

#### 関西・関東に次ぎ3回目 大学「後押し」機運の盛り上げへ

同窓会は11月29日、福岡市中央区天神の福岡国際ホールで、大学当局と福岡支部の同窓会員による「就職支援懇談会」を開催しました。平成18年の関西、関東地区に続く3回目の懇談会実施です。大学から近藤副学長、晴山キャリアセンター長、本村事務局次長、石井学生支援担当部長が出席し、同窓会本部からは山下会長ら役員5人、福岡支部は田村支部長ら役員5人のほか、31人の支部会員が参加しました。

大学の現状や課題、卒業生の就職状況などについて、大学が最新の豊富な資料を配布して説明しました。出席した企業の経営者や幹部の支部会員は、今年の大学の地域貢献度ランキング（日経新聞調査）で全国トップになった母校の「飛躍・変革パワー」を再認識しました。

懇談会の本論である就職支援の在り方について、同窓会員からは大学のPRの充実、同窓ネットの活用、インターンシップの拡充、人間力の育成など、多岐にわたる提起や要望などが出されました。

とくに、大学は同窓会員がいる企業にインターンシップ受け入れへの協力を求めており、同窓会としても大学の「後押し」機運を盛り上げる観点から前向きに取り組みたいと考えています。

(同窓会本部事務局)



# 大学院で学ぶ

## 大学院で学ぶ 学生の声

### 国際環境工学研究科

私は、学部4年生の春頃は就職活動を行っていましたが、卒業研究を進めていくにつれ、基礎的な知識・技術をさらに身につけたい、また英語を勉強したいという思いが生まれ、大学院進学を決めました。

現在は、様々な種類の液相活性炭を用いて、半導体や液晶産業で使用される現像液の主成分で生物毒性を有するTMAH（水酸化テトラメチルアンモニウム）を除去回収するための研究を行っています。研究を行っていく上で、自分自身で実験計画を立てて実践し、そこで生じた事柄や課題に対して自分なりに考察するということが必要になります。私はそのような研究活動を通して、時間の使い方が上達し何事にもメリハリをつけられるようになったと感じています。

私は自身の手でモノを創りたいという気持ちが強いので、卒業後はできれば製造業の研究職に就きたいと考えています。そのために今後も常に向上心を持って、遊びと研究のメリハリをつけながら日々研究活動に精進したいと思います。

国際環境工学研究科  
環境システム専攻  
環境化学プロセスコース  
博士前期課程 1年  
山口 絢子



### K<sup>2</sup>BS マネジメント研究科

Kita-Kyushu Business School



マネジメント研究科  
マネジメント専攻  
2年  
白石 智也

私は9年間地元銀行で、ITチャネルを活用した戦略の構築など様々な業務を経験しました。現在は北九州市役所の産業経済局に所属し、北九州市立大学広報入試課で働いています。専門職大学院の立ち上げにも携わりました。

マネジメント研究科（以下K<sup>2</sup>BS）は、本学が蓄積したアカデミックな「知」と地域の実務界が培ってきた実践的な「知」が融合し、ビジネスとパブリックの両分野のカリキュラムが充実した他に類をみないユニークな専門職大学院（ビジネススクール）です。私は北九州と北九大が大好きで、この大学を変革するために課題をブレイクスルーし、この地で地域に貢献したい一心で入学しました。私の研究テーマは「北九州市立大学におけるマーケティング戦略」です。

K<sup>2</sup>BSの最大の魅力は、様々な業種、年代の面々が集い、その多様性から生まれるシナジー効果です。37名の同期と32名の2期生、そして先生方との出会いは一生の財産です。勉強会・合宿や飲み会などの学生活動も活発です。修了（卒業）後もこのネットワークを継続していきたいと考えています。またK<sup>2</sup>BS独自のSNSの試作やQBS（九大ビジネススクール）の学生との交流にも取り組んでいます。K<sup>2</sup>BSでの質の高い講義や多様な学生とのディスカッションにより、人生観や価値観が激変しました。自分にスイッチが入った気がします。働きながらの勉強はハードですが、熱い先生方のご指導のもと、モチベーションの高い仲間と切磋琢磨することによって、知力・気力・体力？が鍛えられ、刺激的で充実した学生生活を送っています。人生を愉みたいア・ナ・タ。一緒に北九州を盛り上げていきましょう！

大学院は、さらに専門的な研究を行うために進学するところです。

通常、修士課程（標準履修年限2年）と博士課程（通常履修年限3年）とに分かれます。

授業を受け単位履修もありますが、大学院の最終的な目標は、学位を請求する論文を書いて提出し学位を取得することです。

この論文は、学部の卒業論文やゼミ論文より分量も多く、学界に貢献できて、かつ新しい知見を加えられる、

学問的にも高度な水準に達したものでなければなりません。

実際に大学院に入学したみなさんにお話を聞いてみました。

## 法学研究科

私は、本学法学研究科法律学専攻（修士課程）の1年次に該当する山川です。私は学部生の頃、刑法演習（ゼミ）に所属していました。その当時、当該演習の指導教官であられた山本教授（現、法学部長）に啓蒙を受けて刑法学の探求に努める意思を興しました。現在は、刑事法学を中心とした法学研究の基礎力を身につけるために日々奮闘しています。特に、語学（英語と独逸語）の勉強は日常的な積み重ねが肝要なので苦勞しています。けれども、苦勞が大きい分、原書（外国語文献など）を徐々に読解できるようになる充実感は大きいと思います。また、大学院の特殊講義は、担当教官1人に対して学生1人ないし数人という体制で実施されるので、その内容は密度の濃いものです。私の周囲にいらっしゃる先生は、至極熱心に指導して下さる方ばかりです。大学院の講義とは別個に法科大学院試験対策講座や判例研究会といった勉強の機会も設けていただいています。自分が非常に恵まれた環境に居ることを実感します。

修士課程を修了した後は、博士課程への進学を予定しています。将来は、研究者として働きたいと考えています。刑法犯罪論、なかんずく違法論に主眼を置いた研究を継続するつもりです。目下、「社会的相当性の理論（Die Sozialadäquanztheorie）」を主題に違法性の実質、及び、正当化原理（又は違法阻却原理）について研究中です。将来は、この研究を基礎として、犯罪論、とりわけ違法論の現代的諸問題の解決に資すること、延いては、それを理論付ける犯罪論体系を構築することが目標です。

ところで、法学研究科法律学専攻には研究者養成コース、アドヴァンストコース、社会人コースの3つが設けられており、各人の目的に応じて、何れかのコースを選択することができます。本年度は、3つのコースそれぞれの選択者がいます。何れのコースも人数は少ないのですが、皆、それぞれの目標をもって四苦八苦しながらも学問を楽しんでいます。

法学研究科  
法律学専攻  
(修士課程) 1年

山川 秀道



## 社会システム研究科



社会システム研究科  
博士前期課程  
文化・言語専攻  
(比較文化領域)  
1年

鮫島 千明

大学院では、学部在籍時で学んだ知識のさらに先へと焦点をあて、より専門的に学習しています。意欲あふれる仲間とのゼミは、とても活気にあふれ、笑いと熱意に満ちた至福のひとつです。

加えて、今年度から一年生全員が参加する授業が設けられたので、専攻分野に関わりなく、多様な視点から議論を交わし、多角的に学ぶことで、多方面の知識を身につけることができます。そこで新たな仲間と出会えたことで、非常に良い刺激を受け、とても視野が広がりました。

また、大学院には現在ネイティブ・スピーカーの先生が、4名いらっしゃるので、英語での授業も行われており、研究環境としては最適です。内容の充実はもちろんのこと、一番の魅力は、学生と先生との距離の近さです。悩んだりした時には、先生方がとても優しく相談に乗ってくださるので、学ぶための環境がしっかり整っています。

皆さんもぜひ、笑いの絶えない温かい大学院で、一緒に学んでみませんか？

### 入試概要

	◆社会システム研究科 (博士前期課程)	◆法学研究科	◆マネジメント研究科	◆国際環境工学研究科
願書受付	平成21年1月5日(月)～1月9日(金)	平成21年1月7日(水)～1月14日(水)	平成21年1月7日(水)～1月14日(水)	平成21年1月5日(月)～1月14日(水)
試験日	平成21年2月8日(日)	平成21年2月14日(土)・15日(日)	平成21年2月14日(土)・15日(日)	平成21年2月1日(日)
合格発表	平成21年2月21日(土)	平成21年2月28日(土)	平成21年2月28日(土)	平成21年2月6日(金)

◎詳細は学生募集要項をご確認ください。(学生募集要項:大学HP[<http://www.kitakyu-u.ac.jp>]からのダウンロード)

## 全国大学の地域貢献度ランキングで1位になりました！

日本経済新聞社が実施した「第3回大学の地域貢献度ランキング」調査で、全国730の国公私立大学のうち本学が1位になりました(回答率64.4%)。

この調査は、

- ①地域貢献体制の充実度をみる「大学の組織・制度に関する設問」、
  - ②学生の地域内就職やインターンシップ実績をみる「学生に関連する設問」、
  - ③産学連携や行政との連携の度合いをみる「企業・団体・行政に関連する設問」、
  - ④市民・住民グループへのサービス度をみる「住民・団体に関連する設問」
- の4分野、計17問を点数化しランキングしたものです。

本学は06年の第1回調査では2位、07年の第2回調査では8位でしたが、「今回トップに上り詰めたのは、住民や行政との連携に间断なく取り組んできたことが大きい」との評価でした(日経グローバルNo.110より)。地域のNPO団体と連携協定を結んで取り組む多世代交流・生涯学習事業「コラボラキャンパスネットワーク」や地元商店街活性化への取り組み等、今後も地域に根差し、地域を変革する大学を目指して地域貢献・地域連携事業を進めていきます。

### ◆地域貢献度ランキング(日本経済新聞社2008年10月20日)

順位	大学名	順位	大学名
1	北九州市立大学(公立)	6	岩手大学(国立)
2	室蘭工業大学(国立)	6	信州大学(国立)
2	宇都宮大学(国立)	8	長岡大学(私立)
2	熊本県立大学(公立)	8	梅光学院大学(私立)
5	帯広畜産大学(国立)	10	熊本大学(国立)

### ●コラボラキャンパスネットワーク



キャンパス内で地域の方々と学生が交流できるフリースペース「ハロハロカフェ」を毎月第1,3,5水曜日10:30~14:00に4号館2階201教室で開催しています。

### ●黒崎まちなかプロジェクト



JR黒崎駅前の熊手銀天街の組合と国際環境工学部の赤川貴雄研究室は空き店舗を利用した交流スペースの設置に共同で取り組んでいます。

## 新学長の決定について

矢田学長の再任が決定されました。

矢田現学長が平成21年3月31日をもって4年の任期を満了することに伴い、学長選考会議において、平成21年4月1日以降の学長の選考が行われました。

平成20年9月11日(木)から10月10日(金)の推薦期間に、矢田現学長1名が次期学長候補者として推薦されました。

学長選考会議で、慎重かつ厳正な審議を行った結果、平成20年11月26日(水)に、矢田学長の再任が決定されました。

次期学長としての任期は、平成21年4月1日から平成23年3月31日までの2年間です。

## 芥川賞受賞記念 秋のトークショー IN 北九大

10月31日(金)北方キャンパスにおいて、2008年上期の第139回芥川賞を受賞した作家、楊逸氏と、来年度より本学特任教員に就任する直木賞受賞作家の佐木隆三氏によるトークショーを開催しました。今回の対談は楊逸氏の実妹である篠原征子氏が本学の非常勤講師である縁から実現しました。事前申込より反響は大きく、当日は500人収容のA101教室が一般市民と学生とで満員となりました。

トークショーは佐木氏が聞き手となる形式で進められ、話題は楊逸氏の芥川賞受賞前後の生活環境や、作品を手がけるにあたってテーマをどこから得るか、創作活動についてなど広きに渡りました。楊逸氏のお話の中には、「小説の職人になりたい。」と御自身の作家という職業に対して思いを込めた印象的なコメントがありました。また、両話者による絶妙なトークに会場が笑いに包まれるシーンも多々ありました。

時の人をお招きして貴重なお話を聴くことができ、有意義で充実した時間を持つことができました。



▲楊逸氏



▲佐木隆三氏

# 活躍する教員

## 地域貢献活動



### 留学生のお母さん「フォーラムこくら南」から学んだこと

経済学部教授 山崎 勇治

人生には偶然のことが多い。女房と出会ったことも、「フォーラムこくら南」と出会ったことも。

20年前のある日、「留学生の母親になりたい」と村井香代代表が私のところに来られた。本学法学部の安部博純先生のもとで日本の東南アジア侵略史を学んでいるうちに罪滅ぼしをしたい気持ちになったからだと言われる。

「どうせ続きはしまい」と高を括っていた。その当時、留学生も増え始め、カーディフ大学からの留学生受け入れ準備も重なり、それこそ渡りに船であった。それ以来、「フォーラムこくら南」は本学の国際交流にはなくてはならない存在となってしまった。

30名のお母さんたちは、毎年4月には手料理で新生歓迎会を開き、病気や怪我をすると面倒を看てくれる。200名の市民が参加する秋の平尾台でのバーベキュー大会は小倉南区の名物行事となる。正月には、「自分の子供」を自宅に招待してくれ、卒業式には手料理の上にさまざまな余興つきの激励会をしてくれる。留学生が120人にも膨れ上がった秘訣の1つは、「日本のお母さん」の評判を聞き受験するようになったからである。

「フォーラムこくら南」と付き合っているうちにボランティア精神とは何たるかを教わった。第1に、彼らは気高い理念を持っている。第2に、大学人は彼らをユメユメ行政の末端組織と勘違いしてはいけない。第3に、感謝の気持ちを素直に現せば無限の力を発揮してもらえる。

「日本一留学生に親切な北九州市立大学」は財政難の折、21世紀の大いなる実験例であると言える。

#### ◆教員プロフィール

山崎 勇治(やまさき ゆうじ)

島根県安来市生まれ。

本学に奉職して31年。その間、3回ものイギリス留学のチャンスを得たも、国際教育交流センター長等20年あまりの国際交流活動に託して単著なし。

一念発起して『石炭で栄え滅んだ大英帝国—産業革命からサッチャー改革まで—(ミネルヴァ書房)を2008年6月に出版。

定年まであと2年、学生(留学生を含む)を可愛がろうと思っている。

### 最先端ロボット工学で海・空・医学・宇宙へ!

国際環境工学部教授 山本 郁夫

魚ロボットは内部に制御装置、浮力調整装置、弾性振動翼などを備え、泳ぐ姿も外観も本物の魚とほとんど区別できません。海洋環境観測、海洋資源開発を目的としています。従来の潜水機と異なり、スクリュウ推進により騒音や巻き込みがなく、自然環境に溶け込みます。また、弾性振動翼による推進はスクリュウ推進よりも効率が良く、長期間の観測に適しています。2008年度は産学連携フェア、オープンキャンパス等多数のイベントで魚ロボットのデモを行い、多くの学生、地域住民、産・学・官の方々にロボットの魅力を紹介することができました。

飛行観測ロボットは制御装置や画像伝送装置を搭載したラジコンヘリによる観測ネットワークを構築するものです。台風などの自然災害が発生した際、迅速に出動し、現地のリアルタイム画像を低コストで遠隔地に伝送できます。

医用ロボットは、魚ロボットで用いる弾性振動翼機構を応用した柔軟にかつしっかりと対象物を把持する鉗子に知能を持たせ、手術中の医師の負担を低減させるものです。

宇宙ロボットは宇宙飛行士の宇宙での作業を支援する小型ロボットです。

このように現在は海・空・医学・宇宙へ応用するロボットの研究開発を通じて未来のロボットと新しい産業の創出を図っています。大学での研究にとどまらず、学研都市の知的創出力活性化、北九州のロボット技術力育成等に貢献したいと考えています。

#### ◆教員プロフィール

山本 郁夫(やまもと いくお)

1960年福岡県生まれ。九州大学、九州大学大学院卒業。工学博士(九州大学)。三菱重工業(株)本社技術本部、(独)海洋研究開発機構・研究主幹/自律型無人探査機技術研究リーダー、九州大学大学院教授等を経て2007年4月より現職。IFAC 国際プログラム/技術委員会委員、IEEE Journal論文審査委員等。2005年フランス国際賞受賞(最優秀設計賞・ロボテックス)。2006年日経産業新聞「21世紀の気鋭」に選出。

水中ロボット、揺れない船、多方向波造波装置、水中翼艇、航空機、マニピレータ、ダイナミックポジショニングシステム等メカトロニクス関連の先端技術を多数開発し、実用化。

# おしらせ1



▲北方キャンパス

北方キャンパス  
第62回

## 青嵐祭

10月31日(金)～11月3日(月・祝)

しょうぶ  
「笑舞～翔べ舞え笑え～」を開催!

北方キャンパスにおいて、10月31日(金)～11月3日(月・祝)の4日間、第62回青嵐祭【テーマ・笑舞(しょうぶ)～翔べ舞え笑え～】が開催されました。屋外では100の模擬店、屋内ではサークルの研究発表を行い、日頃の成果を地域の方々に見ていただく場となりました。また、ロサンゼルスオリンピック金メダリストの山下泰裕氏をお招きしての講演会やお笑い芸人ライブ等を開催し、大いに盛り上がりました。



▲山下泰裕氏講演会

## 大学祭



▲ひびきの祭ステージイベント(ひびきのキャンパス)

ひびきのキャンパス

## 第6回 ひびきの大学祭 「桜華爛漫」を開催!

11月8日(土)・11月9日(日)

ひびきの祭

今年で6回目となる「ひびきの大学祭」が、11月8日(土)と9日(日)の2日間にわたって、ひびきのキャンパスで開催されました。両日とも晴れ間の無い今ひとつの天気でしたが、学生達の熱気で例年以上の盛り上がりみせ、9,200人の方にご来場いただきました。

「ひびきの大学祭」の特徴として、国際環境工学部が位置する北九州学術研究都市全体のイベントである「ひびきの祭」との同時開催であるため、双方の多彩な催し物が同時に楽しめること、また地域に開かれた環境であることから、子供たちや家族連れの姿が多く見られること等があげられます。

「ひびきの祭」では、ベストセラーとなった「空想科学読本」の著者である柳田理科雄さんのトークショーや、ロボットによるサッカーやダンスのデモンストレーション、工作教室等が開催されました。

一方「ひびきの大学祭」では学生によるステージイベントや、「Wエンジン」、「我が家」、「アンジャッシュ」によるお笑いLIVEが行われ、同時にたくさんの模擬店を出店しました。また、学内にてオープンキャンパスも同時開催し、入試相談のほか、学科毎に公開講座やイベントを行いました。

これからも「ひびきの大学祭」などのイベントを通して、ひびきのキャンパスを大いにPRしていきたいと考えています。



▲ロボット大集合



▲オープンキャンパスでの公開講座

## スポーツフェスタ開催!!

昨年度に引き続き10月18日(土)～26日(日)の間、北方キャンパスにて第3回スポーツフェスタ2008が開催されました。スポーツフェスタ実行委員会メンバーを中心に運営が行われ、バレーボール、バスケットボール、ソフトボール、ドッジボール、体育祭の5つの競技に教員・留学生を含み、のべ1,038人の参加がありました。今後もスポーツを通じて参加者が楽しく交流できる場の提供を行っていききたいと思います。





## お知らせ2

### 経済学部・松永ゼミの取り組み

いらなくなった  
デジカメ・充電器・  
MP3などは  
ありませんか？

**不要になった  
小型電子機器を  
回収してます！**



↑大学構内に設置されている資源回収ボックス

北九州市は、SONY 株式会社と協働して、不要となった小型電子機器を回収する社会システム実験を行なっています。

経済学部・松永ゼミ 3 年は環境ビジネスをテーマとしたゼミですが、今回ゼミの取り組みとしてこの社会実験の PR 活動を行ない、効率よく資源を回収するため日々アイデアを構築しています。11 月からは、定期的に SONY 株式会社の方々と勉強会を行なっています。資源回収の期間は 2008 年 9 月～2009 年 3 月末まで。(ブログ：<http://matzemi.jugem.jp/>)

〈回収の対象〉……不要となった小型電子機器

- ・デジタルカメラ
  - ・MP3
  - ・小型ゲーム機
  - ・IC レコーダー
  - ・電子辞書
  - ・充電器などの付属品
- などメーカー不問、壊れていても構いません。

### 質の高い大学教育推進プログラム(教育GP)に選定！ 国際環境工学部

国際環境工学部の二渡 了教授が、  
「平成20年度質の高い大学教育推進プログラム(教育GP)【文部科学省事業】」に申請していた  
「地域密着型環境教育プログラムの戦略的展開」が、この度選定されました。

#### 1. 質の高い大学教育推進プログラム(教育GP)の目的

わが国全体としての高等教育の質の保証、国際競争力の強化に資することを目的として、大学・短期大学・高等専門学校から申請された、教育の質の向上につながる教育取組みの中から特に優れたものを選定し、広く社会に情報提供するとともに、重点的な財政支援を行う事業。



#### 2. 取組内容

- (1) 取組名称：地域密着型環境教育プログラムの戦略的展開
- (2) 取組期間：平成 20 年度～平成 22 年度
- (3) 取組の概要

国際環境工学部は、平成 13 年の開学以来、地域密着型の環境教育を実施していますが、より教育の質を向上させるために、これまでの環境教育プログラムを見直し、次のような戦略的取組を行うものです。

- ① 1 年次の人間育成プログラムの充実化
- ② フィールドワーク型環境教育の高度化と異文化・異分野交流の促進
- ③ 社会活動支援システムの構築

### 北九州市立大学地域産業支援センターについて

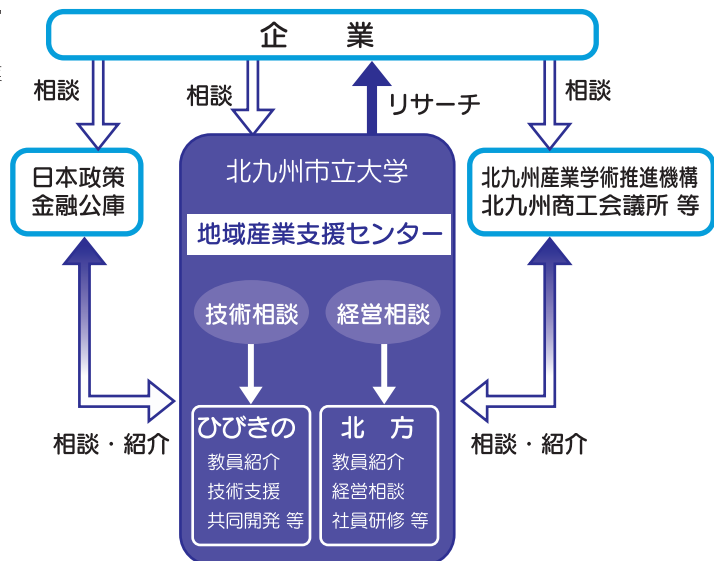
北九州市立大学では、ひびきのキャンパスに企業向け相談窓口「地域産業支援センター」を平成 20 年 11 月 1 日に設置しました。地域の企業からの技術相談や経営相談に対応する『大学の相談窓口』を設置・活用することにより、大学の研究成果を地域へ還元し、地域の産業を支援していきます。



#### 【地域産業支援センター】

〒808-0135 北九州市若松区ひびきの 1-1  
TEL 093-695-3726 FAX 093-695-3777

#### 地域産業支援センターの役割



# 部活動紹介

自主制作映画サークル  
ロマンダム

文化系サークル

小倉の部活動

北九州



私たち祇園太鼓サークルは、小倉の伝統ある祇園太鼓祭りに参加するために設立されました。小倉祇園太鼓は、太鼓の両面を叩く全国的にも珍しい演奏の仕方の特徴とします。

太鼓サークルの1年間の活動は、小倉の祇園太鼓祭りでの演奏をメインとして、北方やひびきの、福教大の大学祭での演奏、折尾祭りなどの地域イベントでの演奏等、さまざまな活動を行っています。

サークルでは毎週月曜日の18時から21時まで練習をしています。

普段の活動人数は10人ほどの小さなサークルですが、他の祇園太鼓の団体とも合同で練習を行ったりしています。

地域文化に触れ、地域の人々と交流できるいい機会だと思いますので、ぜひ祇園太鼓に参加してみませんか。



私たちロマンダムは自主制作映画を作っているサークルです。企画・脚本・撮影・編集を全て自分たちで行い、想い描いた物語を映像にしていきます。自分で考えた物語をプロデュースし、部員一同となってそれぞれに「監督をやりたい!」「演技をしたい!」「カメラを回したい!」「衣装や美術を手がけたい!」と自分のやりたいポジションで活躍することができるのです。

また、北九州に映画やドラマの撮影を誘致する「北九州フィルムコミッション」との交流により、プロの映画製作現場にボランティア・スタッフとして参加でき、本場の映画撮影の姿勢や熱意、テクニックを間近で学ぶ機会もあります。

その他、大学からの依頼で宣伝映像を制作したり、他大学と協力して合同作品を制作したりと、外交的な活動も盛んに行っています。

こうして見ると、一見ものすごく厳格なサークルというイメージが湧くかもしれませんが、全然そんなことはありません。撮影をしていない時はアットホームな感じで、パーティをしたり旅行に行ったりと、部員同士でとても仲の良いサークルです。

作品は2分の音楽PVから45分のラブコメまで、時間もジャンルも問いません。ときには大会に出展するための本格的な作品を作ったり、またときにはその場の思いつきとノリでいかにも「大学生らしい」作品を作ったりもします。

あなたの作ったとおきの物語を映画にしてみませんか?

## 活動報告

### ●軟式野球部 西日本大会出場

日程:平成20年11月19日~21日  
大会名:第25回西日本学生軟式野球選抜大会  
場所:広島市民球場(広島県)  
成績:連盟代表8チームによるトーナメント戦

畿央大学(奈良連盟1位)に2-1で勝利し、ベスト4進出  
川崎医療福祉大学(西日本連盟1位)に7-2で敗れ、決勝進出ならず。

### ●少林寺拳法部 全国大会出場

日程:平成20年11月2日  
大会名:2008年少林寺拳法全国大会inおかやま  
場所:岡山県体育館(岡山県)  
成績:一般組演武で以下4部門6組が出場

- ・男女有段の部 (経済学部・尾西正嗣、外国語学部・秦加奈)  
【初段~3段】(経済学部・田中将浩、文学部・藤井愛)  
→2組とも予選は通過したが、入賞できず。
- ・男子二段の部 (法学部・兒玉祥宗、環境工学部・前島知宏)  
→予選は通過したが、入賞できず。
- ・女子初段の部 (法学部・佐藤希菜、文学部・石田小百合) **入賞**  
(外国語学部・宮部くみ、文学部・金子有李) **入賞**
- ・男子段外の部  
【有段者でない者】(法学部・福島一訓、法学部・枝光徹征) **入賞**  
※どの部門も予選で60組程度出場。決勝へは12組進める。  
※入賞とは、3位~6位のこと。3位~6位は、順位が確定しない。

## 経営審議会委員からひと言

### 「大学市民」という発想

元西日本新聞編集局長  
稲積 謙次郎



「企業市民」(Corporate Citizen)という言葉があります。企業も社会を構成する一市民という捉え方をし、人権、環境、文化、教育など多方面にわたり積極的に地域社会に貢献していく考えです。1980年代から米国に始まり、日本でも近年定着してきています。北九州市立大学が掲げる理念の大きな柱の一つが社会貢献です。教員、学生たちの活動は外部からもかなり高い評価を得ています。私は「大学市民」という発想があってもいいと思います。これからは大学経営もますます競争が激化します。本学の誇れるブランドにしたいものです。そして、もっと自信を持って、PRしましょう。

# 入試広報REPORT

## 推薦入試実施状況

学部	学科	推薦種別	募集	志願	受験	合格	実質倍率 (受験/合格)
外国語	英米	全国	12	12	12	12	1.0
		地域	17	29	29	18	1.6
	国際関係	全国	20	76	76	20	3.8
	小計		49	117	117	50	2.3
経済	経済	全国	30	71	71	30	2.4
		地域	25	50	50	25	2.0
		商業	15	22	22	15	1.5
		計	70	143	143	70	2.0
	経営情報	全国	30	54	54	30	1.8
		地域	25	47	47	27	1.7
		商業	15	27	27	16	1.7
	計	70	128	128	73	1.8	
	小計		140	271	271	143	1.9
	文	比較文化	全国	27	97	97	28
地域			30	71	71	33	2.2
特別			5	17	17	9	1.9
計			62	185	185	70	2.6
人間関係		全国	13	62	62	14	4.4
		地域	12	46	46	12	3.8
		特別	5	14	14	5	2.8
		計	30	122	122	31	3.9
小計		92	307	307	101	3.0	

学部	学科	推薦種別	募集	志願	受験	合格	実質倍率 (受験/合格)
法	法律	全国	57	128	128	59	2.2
	政策	全国	23	46	46	23	2.0
	小計		80	174	174	82	2.1
国際環境工	エネルギー循環化	全国	10	42	42	15	2.8
		工業	若干名	0	0	0	0.0
		計	10	42	42	15	2.8
	機械システム工	全国	5	15	15	6	2.5
		工業	若干名	0	0	0	0.0
		計	5	15	15	6	2.5
	情報メディア工	全国	8	45	45	11	4.1
		工業	若干名	1	1	0	0.0
		計	8	46	46	11	4.2
	建築デザイン工	全国	6	29	29	6	4.8
		工業	若干名	3	3	0	0.0
		計	6	32	32	6	5.3
環境生命工	全国	5	35	35	8	4.4	
	工業	若干名	0	0	0	0.0	
	計	5	35	35	8	4.4	
小計		34	170	170	46	3.7	
合計			395	1039	1039	422	2.5

## 入試日程

選抜名称	一般選抜		
	前期日程		後期日程
実施学部・学群	経済・文学部 地域創生学群・国際環境工学部	外国語・法学部	外国語・経済・文・法・国際環境工学部
試験日	平成21年2月25日(水)	平成21年2月26日(木)	平成21年3月12日(木)
合格発表	平成21年3月7日(土)		平成21年3月21日(土)

## 会議開催

### ●20年度教育研究審議会開催状況 (10月～12月)

#### 第84回 10月14日(火)

議案

- 1 公立大学法人北九州市立大学教育職員の任期に関する規程の改正について
- 2 教員の採用について
- 3 平成20年度前期学友会交渉申し入れ書回答(案)について

#### 第85回 10月28日(火)

議案

- 1 教員の採用について
- 2 長期履修学生規程の新設について
- 3 地域産業支援センター(仮称)設置について
- 4 日本政策金融公庫との産学連携の協力推進に関する覚書の締結について
- 5 平成20年度計画の進捗及び今後の取り組みについて

#### 第86回 11月11日(火)

議案

- 1 教員の採用について
- 2 転学部制度の創設について

#### 第87回 11月25日(火)

議案

- 1 転学部制度の創設について
- 2 国際環境工学部におけるサバティカル制度の導入について

#### 第88回 12月9日(火)

議案

- 1 教員の採用について
- 2 副学長の選任について
- 3 北方キャンパスにおける任期制教員の再任審査について
- 4 学部長等の選考に関する規程の一部改正について
- 5 セクシュアル・ハラスメントの防止に関する関連規程等の改正について
- 6 関門地域の大学間連携による単位互換包括協定の締結について
- 7 北九州市立大学動物実験規程の新設について
- 8 平成21年度学年暦について

# 知的なアソビ空間! ひがしだ 東田ミュージアムゾーン

最近、ミュージアムにきましたか?  
スペースワールド駅を降りてすぐの東田周辺はミュージアムがいくつも存在しています。  
このごろデートコースもマンネリ化してきたあなた、  
2009年は知的なイメージを...と思っているあなたにオススメのスポットをご紹介します!

## いのちのたび博物館

恐竜に  
会える  
休日。



アースモール

壮大なスケールで繰り広げられる  
生命進化の過程と太古から近代までの  
歴史の展示品があなたを待っています。



エンバイラマ館

大迫力の恐竜の骨格  
が体験できるアースモ  
ール。本物と見違える程  
の恐竜のロボットにあ  
えるエンバイラマ館など、  
見どころ盛り沢山!  
カップルも、お友達同  
士も、家族も、だれもが  
楽しめる博物館です。

### Point!

ミュージアムショップは西日本ではここでしか手に入らない必見のグッズが売られています。



## いのちのたび博物館

■開館時間/9:00~17:00(入館は16:30まで)  
■休館日/毎年6月下旬頃(害虫駆除) 年末年始  
■入館料/高校生以上の学生300円(240円)  
大人500円(400円)  
小・中学生200円(160円)  
小学生未満 無料  
( )内は30名以上の団体料金  
北九州市八幡東区東田2-4-1  
Tel.093-681-1011 Fax.093-661-7503  
HP:<http://www.kmnh.jp/>

## 北九州イノベーションギャラリー

北九州市の産業を語るなら知っておきたい  
数多くの技術史がここに!

産業技術を次世代に伝えるプログラムは、技術者が受講に訪れるほど充実!  
イノベーション(技術革新)を生み出せる独創的な人材を育てる空間です。

### 企画展開催! アンドリュー・ワット コレクション

100年前の未来想像図展

100年前に未来(現在)を描いた夢のある  
"フィチャーイラストレーション"を展示いたします。

★同時開催★「20世紀の予言」

12月20日(土)~3月8日(日) 入場料・500円(小中学生250円)

### Point!

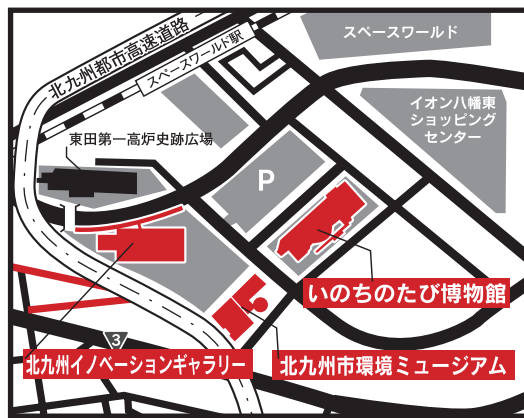
- 企画展以外にも、無料で図書館・パソコンの利用ができるくつろぎスペースがあります。
  - 就職活動中の人に耳より情報!なんと市内有名企業の社内報が置かれています。社内報で情報通になれば面接も怖くない!
- 当館では、130名収容できるプレゼンテーションスタジオがレンタルできます。サークル活動の発表や映画上映などにぜひご利用下さい。詳しくはスタッフまでご相談ください。



## KIGS

北九州イノベーションギャラリー

■開館時間/【火~金】9:00~19:00 【土・日・祝】9:00~17:00  
■休館日/月曜日※ただし、月曜日が祝・休日の場合は翌日 年末年始  
■入館料/無料※ただし企画展は有料  
北九州市八幡東区東田2丁目2-11  
Tel.093-663-5411 Fax.093-663-5422 HP:<http://www.kigs.jp>



駐車場は共通です。

【普通車】300台収容 30分/100円(4時間以上は一律800円)  
【大型車】30台収容 30分/250円(4時間以上は一律2,000円)

## 北九州市環境ミュージアム

環境ミュージアムには  
環境に関する情報がいっぱい。

かつて深刻な問題であった公害問題から、地球温暖化などの  
最近の環境問題まで幅広い内容の本や資料がいっぱいあります。



環境ミュージアムのライブラリには、環境に関する図書やビデオ・DVDなどがいっぱいあります。「公害問題」「地球温暖化」「ごみ・リサイクル」等々、項目別に紹介しており、幅広い環境問題に利用できます。是非、みなさんの環境研究、事例研修等の資料として役立てて下さい。

### イベント 開催!

## うちエコ講座 2月7日(土)

寒い冬を暖かく過ごす“エコ鍋料理”

講師・山際千津枝(料理研究家・栄養士・山際生活デザイン研究所主宰)  
受講料・500円 定員・40名 ※応募多数の場合は抽選とさせていただきます。

■申込方法・往復ハガキに氏名・年齢・住所・電話番号と「エコクッキング・エコ道具の紹介」と明記の上〒805-0071 北九州市八幡東区東田2-2-6 環境ミュージアム「うちエコ講座」係までご応募ください。1枚につき3名様までお申込可能です。同伴者の氏名・年齢も明記ください。



## 北九州市 環境ミュージアム

北九州市八幡東区東田2-2-6 Tel.093-663-6751 Fax.093-663-6753  
HP:<http://www.qbiz.ne.jp/museum/>

■開館時間/【展示部分】  
9:00~17:00(入館は16:30まで)  
【情報ライブラリ・リユースコーナーなど】  
9:00~19:00(但し土曜、日曜及び祝日は17時まで)  
■休館日/月曜日及び1月1日  
■入館料/大人100円 小・中学生50円 小学生未満無料  
(情報ライブラリ・リユースコーナー・談話コーナーは無料)

◎出張講義、大学見学のご要望は随時受け付けています。お気軽にお尋ねください。  
◎学報に関する皆様からのご意見をお寄せください。  
お問い合わせは、大学広報入試課(Tel.093-964-4196)へお願いします。

